

事例報告
『学習成果の可視化にむけて』
ー松山東雲女子大学の現状ー

SPODフォーラム 2015

2015年8月26日

愛媛大学城北キャンパス

小西 敏雄
松山東雲女子大学
人文科学部教授

女子大学教務部長
情報メディアセンター長



目次

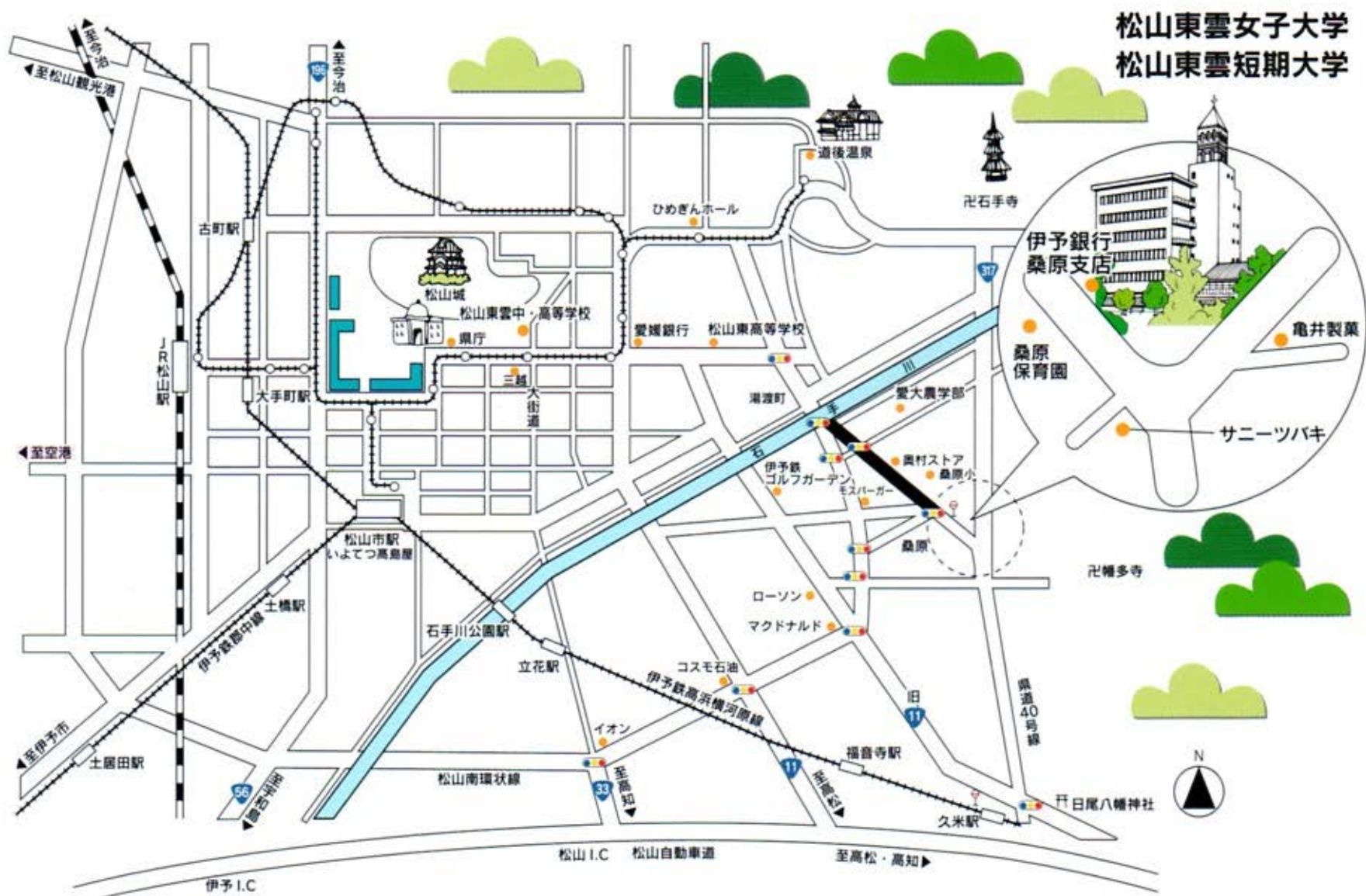
1. 松山東雲女子大学について
2. 平成26年度私立大学等改革総合支援事業について
3. 松山東雲女子大学の選択
4. 申請した機器等について
5. 採択決定後の準備作業について
6. 導入後～現在、問題点と今後の対応

しのめ 1. 松山東雲女子大学について

- 1886年 二宮邦次郎牧師が四国最初の女学校として松山女学校を設立
 - ⇒1906年 米国伝道局へ移管しミッション・スクールとなる
 - ⇒1920年 校舎を旧日赤病院跡（現中高等学校）に移転
- 1932年 高等女学校令により松山東雲高等女学校と改称
 - ⇒1947年 松山東雲中学校を併設
 - ⇒1948年 松山東雲高等学校を発足
- 1952年 松山東雲カレッジを設立（四国初の女子高等教育機関）
 - ⇒1957年 松山東雲栄養学院を設立
 - ⇒1964年 カレッジ、栄養学院を発展的に解消し、
松山東雲短期大学食物科を開学
 - ⇒1966年 家政科、保育科、英文科を新設
 - ⇒1968年 附属幼稚園を設置
 - ⇒1984年 秘書科を新設
 - ⇒1987年 食物科と家政科を統合・改組して生活科学科を新設
 - ⇒2014年 開学50周年
秘書科を現代ビジネス学科に名称変更
- 1992年 松山東雲女子大学 人文学部を開学
 - ⇒2007年 人文学部を人文科学部とし、心理子ども学科を新設
 - ⇒2012年 開学20周年

※現時点で、「四国唯一の女子大学」である。

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学への交通案内



松山東雲女子大学の学生定員（2015年度）

学部	学科・専攻名	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員
人文科学部	心理子ども学科	50名	5名	210名
	子ども専攻	60名	5名	210名
	心理福祉専攻			
合計		110名	10名	460名

松山東雲短期大学の学生定員（2015年度）

学科・専攻名	入学定員	総定員
保育科	100名	200名
秘書科	—	70名
現代ビジネス学科	70名	140名
生活科学科		
食物栄養専攻	80名	160名
介護福祉専攻	40名	80名
	290名	580名

2. 平成26年度「私立大学等改革総合支援事業」について（文部科学省）

1. 趣旨・予算額

【趣旨】

教育の質的転換、地域発展、産業界・他大学等との連携、グローバル化などの改革に**全学的・組織的に取り組む私立大学等に対する支援を強化**するため、経常費・設備費・施設費を一体として重点的に支援する。

【予算額】

201億円

（経常費144億円、活性化設備費46億円、施設・装置費11億円）

2. 支援対象校の選定

以下の取組みを積極的に行う大学等を、
「私立大学等改革総合支援事業調査票」の点数により選定。

- **タイプ1「教育の質的転換」** … 300大学等
全学的な体制での教育の質的転換（学生の主体的な学修の充実等）を支援。

＜評価する取組（例）＞

- 全学的教学マネジメント体制の構築
- シラバスの改善（主体的な学修を促す教育課程の編成）
- 学生の学習時間等の把握と充実
- 学生による授業評価結果の活用
- 履修系統図・ナンバリング・CAP制・学長裁量経費等の実施
- 外部組織と連携したProject-Based Learning
（例：新商品の企画・プレゼン）の実施等

- **タイプ2「地域発展」** … 150大学等
地域社会貢献、社会人受入れ、生涯学習機能の強化等を支援。

＜評価する取組（例）＞

- 自治体との包括連携協定の締結
- 全学的地域連携センターの設置
- 地域社会と連携した地域課題解決のための教育プログラム
- 地域の学校等への教育支援・子育て支援
- 社会人の受入れ（正規課程、履修証明プログラム、科目等履修生）
- 自治体や地元産業界等のニーズを踏まえた社会人教育プログラムの策定等

■タイプ3「産業界・他大学等との連携」 … 50大学等
産業界や国内の他大学等と連携した高度な教育研究を支援。

＜評価する取組（例）＞

産業界との連携

- 教育面を含む産学連携体制の構築
- 企業等との教育プログラムの共同策定・実施
- 長期インターンシップ

他大学等との連携

- 交流協定に基づく単位互換の実施・交流実績
- 教育プログラムの共同開発、共同研究、共同FD・SD等

■タイプ4「グローバル化」 … 100大学等
語学教育強化、国際環境整備、地域の国際化など、多様なグローバル化を支援。

＜必須要件＞

- グローバル化対応ポリシーの策定

＜評価する取組（例）＞

- 実践的な語学教育
- 教員の英語力強化
- 海外インターンシップ
- 海外大学等との交流協定（単位互換・ダブルディグリー）
- 外国人教員・学生の比率（留学生は出身国の多様性を考慮）
- 地域のグローバル化への貢献（例：留学生と地域の交流） 等

※平成25年度はタイプ1～3であり、平成26年度に新たにタイプ4が追加された。

上記4タイプについて複数選定可。

ただし、タイプ2「地域発展」については、昨年度に引き続き、以下の2点両方に該当する大学等は補助対象外とする。

1 当該大学等の主たる所在地が、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府及び兵庫県（ただし、過疎地域自立促進特別措置法第2条第1項、第33条第1項、第33条第2項に基づき過疎地域に指定されている地域を除く。）の都府県であること。

2 収容定員8,000人以上の大学等であること。

学校種や大学等の規模、地域のバランスに偏りが生じた場合は、調整することがあり得る。

※大学改革に資すると考えられる評価項目（設問）と得点を定めた調査票をタイプ毎に策定し、当該調査票への各大学等の回答を基に
合計得点が高いものから選定する方式を採る。

タイプ1「建学の精神を生かした大学

設問			
1 基本的事項に係る評価	(1) 全学的な教育体制の構築	1	ディプロマポリシー及びカリ
		2	学長を中心とした全学的な【重点項目】
		3	IR担当部署の設置及び専任
		4	教育課程の形成・編成への
		5	教育の質的転換に関するS
	小計		
	(2) 教育の質向上に関するP D C A サイクルの確立	6	準備学習に必要な時間又は学修内容のシラバスへの明
		7	シラバスへの到達目標の明
		8	シラバスの記載内容の適正 第三者によるチェックの実施
		9	学生の学修時間の実態や学 施【重点項目】
		10	学生による授業評価結果の
		11	教員の教育面における評価
		12	FD実施のための組織(委員 等)の状況
13		アクティブ・ラーニングによる	
小計			
2 多様な取組に関する評価	14	履修系統図又はナンバリン	
	15	オフィスアワーの設定	
	16	GPA制度の導入、活用	
	17	学生の学修成果の把握	
	18	1年間あるいは1学期間に の上限の設定	
	19	学内の教育改革に取り組む 政的に支援するための予算	
	20	高等学校教育と大学教育の	
小計			
合計			

タイプ2「特色を発揮し、地域の発展を重層的に支える大学づくり」

設問				回答			
				実 施	一部実施	未実施	
基本的事項に係る評価	(1)	実施体制	1	大学等所在地の都道府県又は市区町村等との包括連携協定の締結【重点項目】	10 点	5 点	0 点
			2	全学的な地域連携のためのセンターの設置【重点項目】	10 点	7 点	0 点
			3	地域の課題解決に向けた継続的な協議【新規】	5 点	～	0 点
			4	自治体からの経済的支援の状況	5 点	3 点	0 点
				小計	30 点		
	(2)	貢献内容	5	公開講座の実施状況	5 点	3 点	0 点
			6	地域を対象とした学生主体の授業の必修化	3 点	2 点	0 点
			7	教育課程編成の際の自治体・地元産業界等からの意見聴取	3 点	2 点	0 点
			8	地域課題解決を目的とした研究の実施	3 点		0 点
			9	地域における教育支援又は子育て支援の実施	2 点		0 点
			10	社会人に対する入学選抜制度の実施	2 点		0 点
			11	社会人が就労しながら学修できる多様な履修形態の整備	2 点		0 点
			12	履修証明プログラムの開講及び社会人受講生への証明書の交付	3 点		0 点
			13	(⑫を実施している場合)プログラム策定の際の自治体・地元産業界等からの意見聴取	2 点		0 点
			14	科目等履修生制度に基づく社会人学生の受入	2 点		0 点
			15	雇用保険法に基づく教育訓練給付制度の対象講座の開設	2 点		0 点
			16	社会人学生に対する育児支援の実施	2 点		0 点
			17	大学等施設の計画的開放	2 点		0 点
			18	高齢者の学び直し	2 点		0 点
				小計	35 点		
合計				65 点			

3. 支援対象校に対する配分方法

1. 私立大学等経常費補助

(一般補助)

支援対象校に対し、「教育研究経常費」(教員経費・学生経費)に一定割合(10%程度)を増額。ただし、増額できる額に上限を設ける。

(特別補助)

支援対象校に対し、「私立大学等改革総合支援事業調査票」の点数に応じ一定額を増額。

2. 私立大学等教育研究活性化設備整備事業(10/10補助)

支援対象校のうち、本事業の主旨に該当する設備の整備事業に対し、必要な設備費を交付。(補助金上限額)なし

3. 私立大学等教育研究施設整備費補助(1/2補助)

支援対象校のうち、本事業の主旨に該当する施設・装置等の整備事業に対し、必要な施設・装置の整備費を交付。

1. 教育研究施設 (下限額) 事業経費 1千万円以上 (上限額) なし
2. 教育装置・ICT関連(※) (下限額) 事業経費1千万円以上 (上限額) なし

※ 教育に必要な機械・器具、その他設備であって、当該設備を設置する建物その他の施設に関し施設工事(ネットワーク構築に要するものを含む)を必要とするもの。

3. 松山東雲女子大学の選択

- 本学でチャレンジできそうなタイプを検討。

- タイプ1「教育の質的転換」

- タイプ2「地域発展」

- タイプ3「産業界・他大学等との連携」

- タイプ4「グローバル化」

- 各部署で配点区分表を検討し、改善可能な項目を拾い上げた。

- 教務部として、

- シラバスの記載内容の項目追加・修正

- GPA制度の導入と活用

- 履修登録可能な単位数の上限の設定

- アクティブラーニングによる授業の実施

- FD委員会として、

- シラバスの第三者によるチェックの実施（学科長・専攻主任）

- 「学生の学修時間の実態や学修行動の把握」調査の実施（7月）

⇒基準時点（平成26年8月31日）までに決定・実施する必要があった。

- 小さい大学（女子大学は専任教員23名）の特性を生かし、臨機応変に、学科会・教授会・運営委員会を開催、理事会への報告も提出期限までに短期間で達成した。
- 最終的に、タイプ1とタイプ2を申請した。
（結果として、両方が採択された。）
- 同時に、タイプ1（教育の質的転換）で
「**私立大学等教育研究活性化設備整備事業（10/10補助）**」
を申請することを目指し、申請内容の検討を行った。

平成25年度私立大学等教育研究活性化設備整備事業採択校 (案) の概要

	申請校数 (校)	申請額 (千円)	採択校数 (校)	交付内定額 (千円)
タイプ1 (大学教育質転換型)	241	2, 830, 574	151 (62. 7%)	1, 772, 573
タイプ2 (地域特色型)	81	823, 376	54 (66. 7%)	540, 775
タイプ3 (多様な連携型)	14	175, 862	13 (92. 9%)	162, 758
合計	336	3, 829, 812	218 (64. 9%)	2, 476, 106

平成25年度「私立大学等教育研究活性化設備整備事業」の採択状況

- タイプ1「建学の精神を生かした大学教育の質向上」(大学教育質的転換型)・・・151校

(主要なキーワード)

アクティブラーニング・・・74校(49.0%)

ラーニングコモンズ・・・27校(17.9%)

⇒検討した結果、タイプ1「教育の質的転換」に付随して、機器の申請を行うこととした。

タイトルは『アクティブラーニングのためのeポートフォリオシステムの整備』とした。

4. 申請した機器等について

今回は、サーバ2台を新たに導入して下記のシステム導入の申請をした。

eポートフォリオシステム

教職履修カルテシステム

授業評価アンケート (Limesurvey)

LMS (Moodle)

<申請経費>								単位:円
	製品名	型番	単価 (税抜き)	個数	補助対象 経費	補助対象外 経費	計	備考
<設備備品費>								
1	HP製サーバー式	DL360p Generation8	800,000	2	1,600,000		1,600,000	
2	Buffalo製バックアップNAS 4TB	TS3400R0404	170,000	1	170,000		170,000	
<関連経費>								
3	学生ポートフォリオパッケージ		3,241,000	1	3,241,000		3,241,000	
4	教職履修カルテパッケージ		750,000	1	750,000		750,000	
5	学生ポートフォリオ、教職履修カルテ構築、セットアップ、説明会(1回)		520,000	1	520,000		520,000	
6	LMS(Moodle)授業アンケートセットアップ、説明会(1回)		800,000	1	800,000		800,000	
7	学生ポートフォリオ、教職履修カルテリンク切替機能		400,000	1	400,000		400,000	
8	学生ポートフォリオ活動実績コメント1件毎コメント入力機能		480,000	1	480,000		480,000	
9	学生ポートフォリオ活動実績(ボランティア等)区分機能		320,000	1	320,000		320,000	
10	学生ポートフォリオ学生カード入力及び管理、印刷機能		720,000	1	720,000		720,000	
11	学生ポートフォリオ未入力学生に対しメール催促機能		400,000	1	400,000		400,000	
12	学生ポートフォリオ学修時間・学修行動調査アンケート抽出機能		800,000	1	800,000		800,000	
13	学生ポートフォリオデータ抽出機能		480,000	1	480,000		480,000	
14	学生ポートフォリオ、教職履修カルテデータ連携におけるコンバートツール		500,000	1	500,000		500,000	
15	サーバ及びソフト設置費用		180,000	1	180,000		180,000	
16	NAS/バックアップ設置費用		100,000	1	100,000		100,000	
17	学生ポートフォリオ、教職履修カルテ、Moodle、授業アンケート保守				0	250,000	250,000	保守費用のため対象外
消費税額					916,880	12,500	929,380	
合計					12,377,880	262,500	12,640,380	税込み
					12,377	千円		

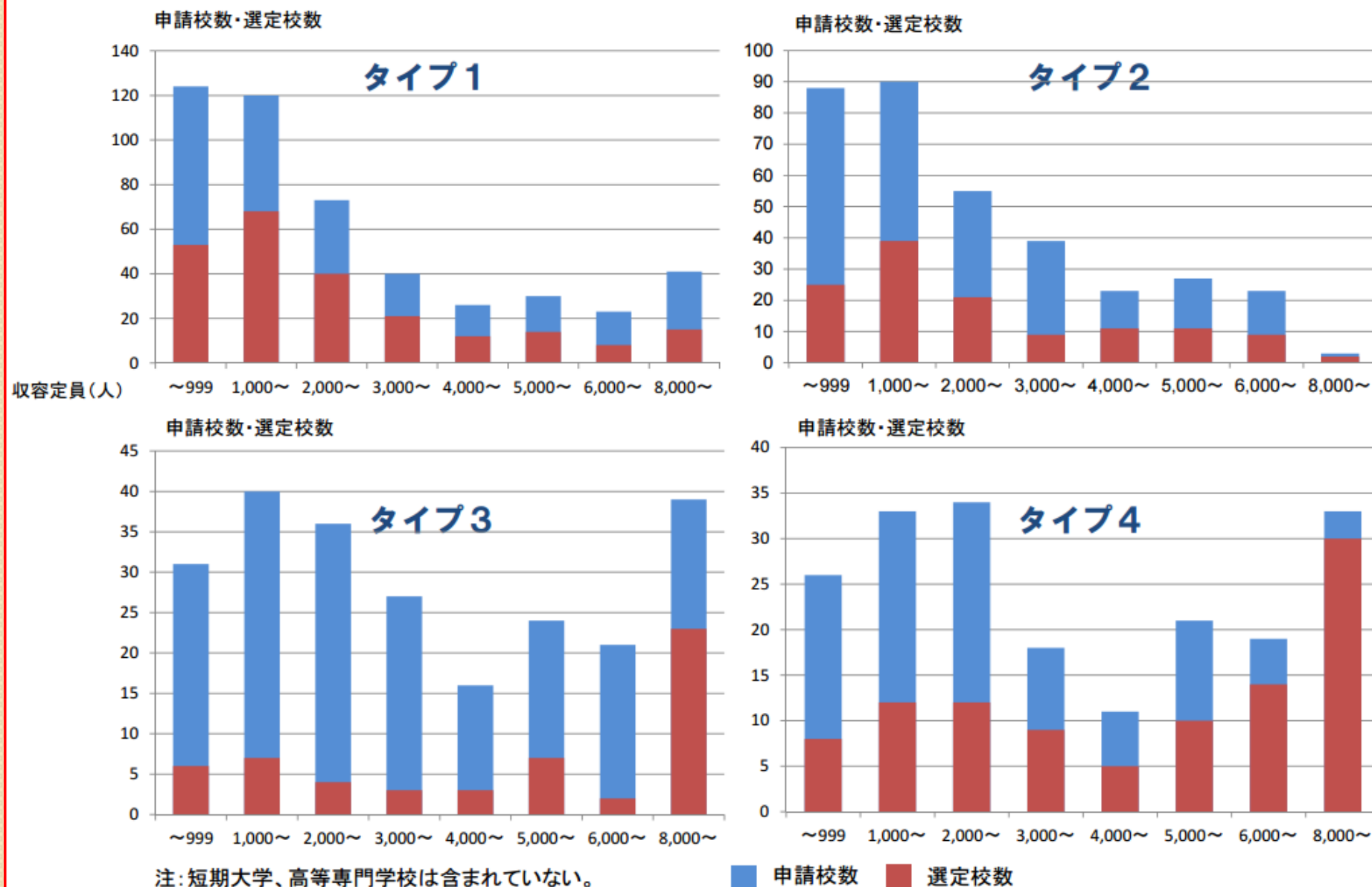
私立大学等改革総合支援事業 選定状況（総表）

※()内は昨年度〔25年度〕

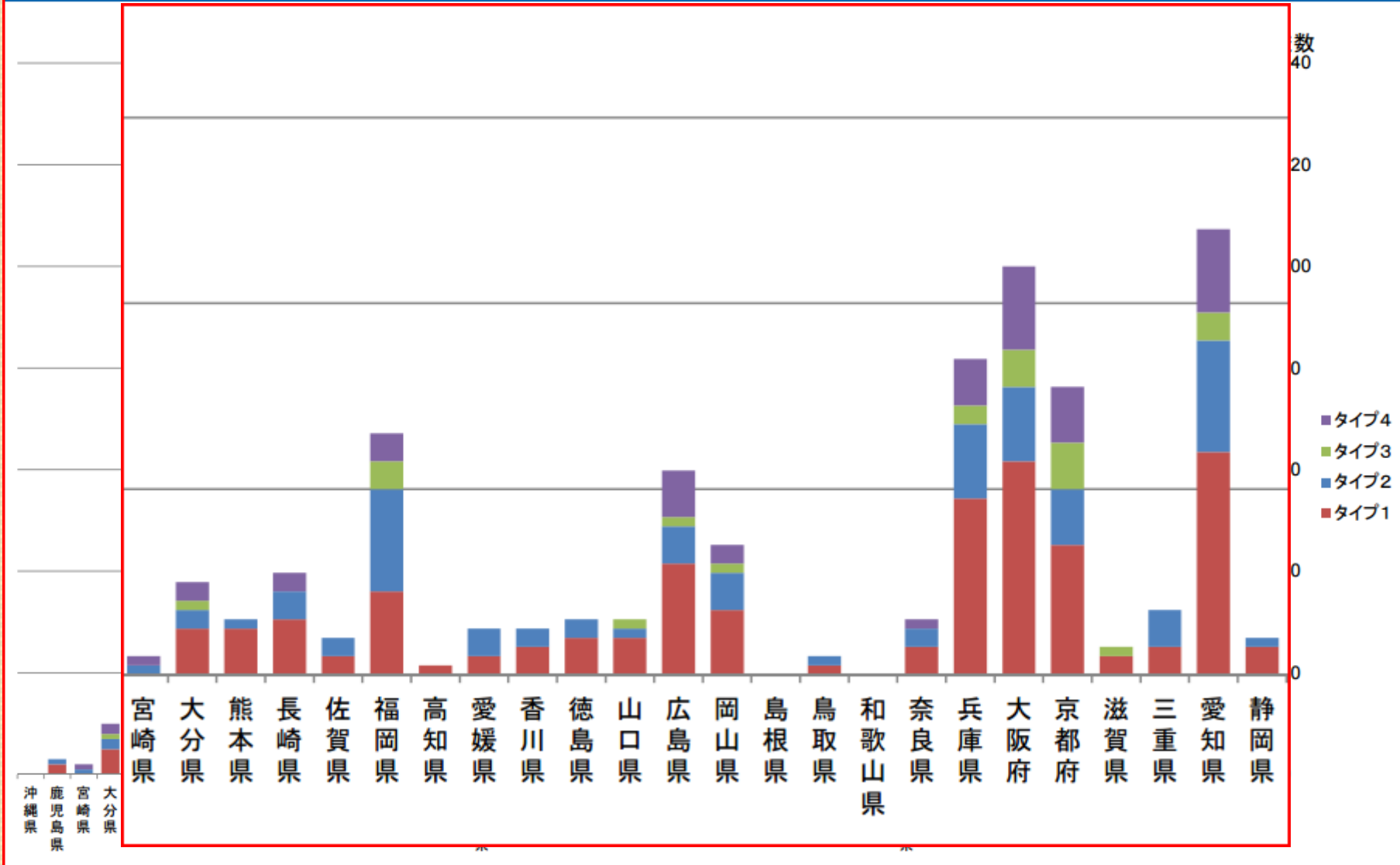
	大学			短大			高専		申請 校数 計	選定 校数 計	選定率	平均点 (点)	選定 ライン (点)
	申請 校数 (校)	選定 校数 (校)	選定率	申請 校数 (校)	選定 校数 (校)	選定率	申請 校数 (校)	選定 校数 (校)					
タイプ1 【教育の質的 転換】	477 (490)	231 (192)	48% (39%)	227 (235)	82 (62)	36% (26%)	2 (2)	1 (1)	706 (727)	314 (255)	44% (35%)	70.07 (57.92)	78 (68)
タイプ2※ 【地域発展】	348 (370)	127 (129)	36% (35%)	150 (169)	28 (27)	19% (16%)	1 (1)	0 (1)	499 (540)	155 (157)	31% (29%)	34.29 (26.47)	43 (34)
タイプ3 【産業界・他大学 との連携】	234	55	24%	52	0	0%	1	0	287	55	19%	17.12	27
タイプ4 【グローバル化】	195	100	51%	43	3	7%	1	1	239	104	44%	41.52	46
参考：25年度 タイプ3	(276)	(104)	(38%)	(77)	(0)	(0%)	(0)	(0)	(353)	(104)	(29%)	(23.37)	(29)
延べ計	1,254 (1,136)	513 (425)	41% (37%)	472 (481)	113 (89)	24% (19%)	5 (3)	2 (2)	1,731 (1,620)	628 (516)	36% (32%)	—	—
実数計	505 (520)	319 (293)	63% (56%)	238 (250)	92 (72)	39% (29%)	2 (2)	1 (2)	745 (772)	412 (367)	55% (48%)	—	—

※タイプ2においては、私立大学等改革総合支援事業委員会における審議を踏まえ、地域バランスの観点から一部調整している。

収容定員規模別の選定状況（大学のみ）



都道府県別の選定状況



平成26年度私立大学等教育研究活性化設備 整備事業採択校の概要(案)

概要

	申請校数 (校)	申請額 (千円)	採択校数 (校)	交付内定額 (千円)
タイプ1	311	5,784,269	208(66.9%)	3,223,967
タイプ2	95	1,260,598	68(71.6%)	735,038
タイプ3	30	488,929	18(60.0%)	291,108
タイプ4	48	608,297	36(75.0%)	349,887
計	484	8,142,093	330(68.2%)	4,600,000

5. 採択決定後の準備作業

平成26年10月22日に採択通知をいただく。

その後の準備として、下記を計画・立案した。

- ①学生の主体的な学習環境構築を達成するために、本学に適応した活用方法の事前協議を行うこと。
- ②既存の教務システムとのデータ連携も考慮しつつ、今回の教育システム（eポートフォリオシステム、授業評価システム、LMSシステム）を導入すること。
- ③試験運用と並行して教職員を対象とした利用講習会を全学的に実施し、平成27年度からの本格運用に繋ぐこと。
- ④業者は（株）SRA西日本 と決定した。（5社による競争入札）

また申請額は12,377千円であったが、交付額は8,852千円（71.5%）に圧縮され、不足額3,525千円は自己負担となった。

当初、26年度の補助事業の目的を達成するため、以下の日程で準備作業を進めた。

- ①11月 導入予定業者による活用事例の説明会を実施し、基本的な仕様の確定
- ②12月 執行部各部署での活用方法の集約と調査、試験運用開始のための準備
- ③1月 システム納品、動作確認、利用マニュアルの作成
- ④2月 eポートフォリオシステム、授業評価システム、LMSシステムごとの教職員対象の講習会の実施
- ⑤3月 過年度学生に対する対応、最終的な確認作業

実際には、②の準備の時点で、既存のシステムとの差異が顕著になり、その部分を改善するために、当初計画した内容の変更が余儀なくなされた。

平成27年度からの本格運用に備えるため、結果的に、5項目を削除、2項目を内容修正、4項目を追加した。この導入内容の修正に伴い、当初計画した日程から遅れ、最終的に**システム納品と動作確認が3月上旬**になった。

利用マニュアルは同時に納品され、関係教職員に配布された。

その後、**2回の利用講習会（3/13、3/20）が開催**され、利用に関する質疑応答やシステムの修正等の要望があり、対応を行った。

【9月申請時の経費内訳表】

	製品名	型番	単価 (税抜き)	個数	補助対象 経費	補助対象外 経費	計	備考
<設備備品費>								
1	HP製サーバー式	DL360p Generation8	800,000	2	1,600,000		1,600,000	
2	Buffaro製バックアップNAS 4TB	TS3400R0404	170,000	1	170,000		170,000	
<関連経費>								
3	学生ポートフォリオパッケージ		3,241,000	1	3,241,000		3,241,000	
4	教職履修カルテパッケージ		750,000	1	750,000		750,000	
5	学生ポートフォリオ、教職履修カルテ構築、セットアップ、説明会(1回)		520,000	1	520,000		520,000	
6	LMS(Moodle)、授業アンケートセットアップ、説明会(1回)		800,000	1	800,000		800,000	
7	学生ポートフォリオ、教職履修カルテリンク切替機能		400,000	1	400,000		400,000	
8	学生ポートフォリオ活動実績コメント1件 毎コメント入力機能		480,000	1	480,000		480,000	
9	学生ポートフォリオ活動実績(ボランティア等)区分機能		320,000	1	320,000		320,000	
10	学生ポートフォリオ学生カード入力及び 管理、印刷機能		720,000	1	720,000		720,000	
11	学生ポートフォリオ未入力学生に対し メール催促機能		400,000	1	400,000		400,000	
12	学生ポートフォリオ学修時間・学修行動 調査アンケート抽出機能		800,000	1	800,000		800,000	
13	学生ポートフォリオデータ抽出機能		480,000	1	480,000		480,000	
14	学生ポートフォリオ、教職履修カルテデータ 連携におけるコンバートツール		500,000	1	500,000		500,000	
15	サーバ及びソフト設置費用		180,000	1	180,000		180,000	
16	NASバックアップ設置費用		100,000	1	100,000		100,000	
17	学生ポートフォリオ、教職履修カルテ、 Moodle、授業アンケート保守				0	250,000	250,000	保守費用のため 対象外
消費税額					916,880			
合計					12,377,880			
申請金額					12,377千円			

項目の削除

	製品名	削除した理由
7	学生ポートフォリオ、教職履修カルテリンク切替機能	計画当初は学生ポートフォリオの起動画面から教職履修カルテに分岐するページを作る予定であったが、本学のイントラページからリンクすることにしたため不要になり削除した。
10	学生ポートフォリオ学生カード入力及び管理、印刷機能	学生個人が自分のスケジュールをダウンロード、印刷する必要はないため削除した。
11	学生ポートフォリオ未入力学生に対しメール催促機能	本学は既にGmailによる学生メールアドレスを発行して管理しており、ポートフォリオ内からメールを発信する必要は無いため、削除した。
12	学生ポートフォリオ学修時間・学修行動調査アンケート抽出機能	追1で学習時間・行動履歴の記録を取れるように追加修正したため、削除した。
13	学生ポートフォリオデータ抽出機能	基本機能でデータのダウンロードが可能のため、不要となり削除した。

項目の修正

	製品名	修正した理由
修正9	学生ポートフォリオ活動実績(ボランティア等)区分機能	区分の列を設けて記入しなくても、項目のタイトルで区分できるので機能を縮小した。(減額)
修正14	学生ポートフォリオ、教職履修カルテデータ連携におけるコンバートツール	本学既存の学務システムとのデータ連携機能を有効にするため修正を加えた。(増額)

項目の追加

	製品名	追加した理由
追1	学生ポートフォリオ活動実績(年間計画)機能※ダウンロードは対象外	活動内容を年間計画できるように機能を追加した。
追2	学生ポートフォリオ単位取得状況(学生・教員)機能	学生の過去の学習状況を確認しながら、今後の計画が立てられるよう、振り返りしやすい機能を追加した。
追3	学生ポートフォリオ学科担当の学生のみ参照する権限機能	学科を指定して、検索対象の絞り込みをして表示する機能を追加した。
追4	教職履修カルテパッケージ学期更新(半期毎)カスタマイズ機能	学期末ごとに年間2回の学生記録と担当教員コメント入力で、学生を細目に指導する機能を追加した。

※【9月申請時の経費内訳表】の17番の保守経費については補助対象外であり、また次年度の項目のため、今回の見積から削除した。

【今回変更後の経費内訳表】

	製品名	型番	単価 (税抜き)	個数	補助対象 経費	補助対象外 経費	計	備考
<設備備品費>								
1	HP製サーバー式	DL360p Generation8	800,000	2	1,600,000		1,600,000	
2	Buffaro製バックアップNAS 4TB	TS3400R0404	170,000	1	170,000		170,000	
<関連経費>								
3	学生ポートフォリオパッケージ		3,241,000	1	3,241,000		3,241,000	
4	教職履修カルテパッケージ		750,000	1	750,000		750,000	
5	学生ポートフォリオ、教職履修カルテ構築、セットアップ、説明会(1回)		520,000	1	520,000		520,000	
6	LMS(Moodle)、授業アンケートセットアップ、説明会(1回)		800,000	1	800,000		800,000	
8	学生ポートフォリオ活動実績コメント1件 毎コメント入力機能		480,000	1	480,000		480,000	
修正9	学生ポートフォリオ活動実績(ボランティア等)区分機能		200,000	1	200,000		200,000	
修正14	学生ポートフォリオ、教職履修カルテデータ 連携におけるコンバートツール		640,000	1	640,000		640,000	
15	サーバ及びソフト設置費用		180,000	1	180,000		180,000	
16	NASバックアップ設置費用		100,000	1	100,000		100,000	
追1	学生ポートフォリオ活動実績(年間計画) 機能※ダウンロードは対象外		720,000	1	720,000		720,000	
追2	学生ポートフォリオ単位取得状況(学生・ 教員)機能		800,000	1	800,000		800,000	
追3	学生ポートフォリオ学科担当の学生のみ 参照する権限機能		720,000	1	720,000		720,000	
追4	教職履修カルテパッケージ学期更新(半 期毎)カスタマイズ機能		1,000,000	1	1,000,000		1,000,000	
					消費税額	953,680		
					合計	12,874,680		
					申請金額	12,874千円		

平成27年3月時点での自己評価（提出書類）

本学では基本的な事務処理や書類作成にPCを利用する教職員が多く、新しいシステム導入が容易ではないと思っていたが、講習会の参加状況は良好で、かなり関心を持って迎えられた。

また授業評価アンケートについても手作業によるデータ入力を業者委託で行っていたが、今回の授業評価システムにより、学生の入力データが即時に集計することができ、全授業科目を対象としたアンケートも容易に実施可能になった。

また、既存の教務システムとの連携で、従来よりも迅速な処理ができるようになった。

LMSシステムについては準備ができ次第公開を開始する予定であるが、サポート体制を構築することが今後の課題である。

ただ**教員の関心は高く**、実際の授業での活用による**教育力向上が期待**される。

6. 導入後～現在、問題点と今後の対応

同じキャンパス内に短期大学があるので、同時に短大でも並行して導入することになった。

① eポートフォリオ・教職履修カルテ

(株)SRA西日本の担当者と協議して、3月末に下記を計画し、実行した。

(1年生)

- 4～5月 利用方法の説明(1年ゼミ)と入学直後の目標などのデータ入力
- 6月 管理者による入力状況の確認・未入力の学生に呼び掛け
- 6月末 教員によるコメント入力
- 9月 成績通知後、前学期の振り返りと後学期の目標の入力
- 10月 管理者による入力状況の確認・未入力の学生に呼び掛け
- 10月末 教員によるコメント入力
- 3月 成績通知後、後学期の振り返りと次年度前学期の入力

(2・3年生)

- 9月 成績通知後、前学期の振り返りと後学期の目標の入力
- 10月 管理者による入力状況の確認・未入力の学生に呼び掛け
- 10月末 教員によるコメント入力
- 3月 成績通知後、後学期の振り返りと次年度前学期の入力

※女子大4年生と短大2年生は、平成27年度は実施しない。

ところが・・・

- ・ 学生を一堂に集め、利用方法を説明する授業が6月中旬ころまで無い学科があり、1年生の入力期限が6月中旬まで伸びた。
⇒教員コメントを入力する時間が短縮された。
(コメント未入力の教員が発生した。
入力データは固定するので、あとから追加できない。)
- ・ 教職カルテの記入時期を各学期末と予定していた。
⇒短大保育科の学生は8月に実習があるので、教職カルテの入力を7月後半から実施させたかった。
(プログラム上、eポートフォリオと同じタイミングで、学生が入力すると思っていたので、途中で変更できず、7月時点では、USBメモリなどでワードで記入させておく、などの対応をした。
しかも、システムの変更になるので、プログラムの修正費用が発生することになった。・・・約50万円程度?)
- ・ 申請時から業者対応を小西がしていたので、現在も、**業者との繋ぎは小西がしている。**
(授業・業務をしながらの対応なので、手が回りにくい)

②授業評価システム

- ・ 従来、アンケート用紙を配布して回収し、業者委託で手入力していたので、今回の電子化により、人件費はカットでき、集計が迅速にできる、という理由で導入を予定した。このため、27年度の予算計上はされなかった。
- ・ 7月上旬にやっと「Limesurvey」の使い方を理解し、アンケートを作成。
⇒ 8月末までに集計を済ませたかったが・・・
前学期末の成績集計
今回のSPODセミナーでの話者の準備
8/31のコンソーシアム共同授業担当
があり、まだ実施できない。（Limesurveyの使い方の理解？）
⇒ アンケートは「Limesurvey」の基本機能で集計できるはずだが、
小西はまだ「初心者」。

③LMS (Moodle)

- ・ 3月に業者主催で説明会を実施したが、1回でわずかな時間で理解できるものではない。
- ・ 前学期は、とりあえず教員の利用権限の検討を情報教育センターで行い、9月中旬に学内での説明会を予定している。（今後に期待！）

【地方の大学】

○地元志向の学生が来る。卒業後は地元（親元）で就職。

×若者は都会に憧れる⇒高卒者は都会の大学に流れる傾向あり。

【小さい大学】

×知名度が低い

×経済的に弱い。資金量が少なく、思い切ったことがやり難い。
失敗しない安全な企画が好まれる。

×今年は良くても、来年はわからない（安心できない）

○機動力はある。意思統一しやすい。まとめやすい。

しかし、小さい大学は「学生数が少なく」、同時に「専任教員数も少ない」
ため「できる教員が利用されやすい」「負担が集中する」という欠点がある。

特定の「できる」教員に負担が集中し、最悪の場合、仕事が回らなくなる。

装置・設備やLMSが無いと「反転授業」はできないのか？

- ・ 授業の最後に「次回の範囲」を発表し、次回の授業の最初に、その範囲で小テストを行う。
- ・ 次回の授業までに、YouTube等の動画を見ておくように言い、次回の授業で、討論や発表をさせる。
- ・ 教員のスマホをプロジェクタで投影し、LINEのコードを学生に伝え、LINEをクリッカー代わりに使い、討論の場を作る。
- ・ ポケドラ（簡易WiFiルーター）でPDFの資料をスマホに配布したり、学生の課題を授業中に回収し、必要であれば、プロジェクタで投影する。
- ・ 授業評価アンケートのシステムを利用して、小テストや定期試験もスマホで実施し、あとでCSVファイルをエクセルで加工して集計したり、分析して学生にフィードバックする。

授業は工夫次第で「変わる」。すると、学生が動く。

あとは、教員の「やる気」次第。

【現場の教務課員の声】（履修登録は現在、手書きである）

- ・ 多様な学生が、いろいろな資格をめざすため、履修指導が徹底せず、手書きの履修登録表を提出時に、個別面談して確認している。
- ・ 学生にさせると、でたらめな登録をするので、あとのフォローが大変。

【学生の声】（履修登録は現在、手書きである）

- ・ 「授業評価アンケート」を電子化するくらいなら、履修登録を電子化してほしい。

⇒まことに、もっともなご意見

時代は進んでいるので、自己管理ができる学生を育てる必要がある。

⇒いろいろ、困難は待ち受けているが、
教務部長と情報メディアセンター長を兼任している間に
東雲の教育環境を改善し、**ICTを効果的に活用**することで、
教員の負担を軽減し、教員が勉強する時間を積極的に作り、
大学の教育力を向上することが、責務であると感じている。

ご清聴いただき、ありがとうございました。



LMSを活用した学習成果の可視化

国立高専機構 阿南高専
坪井泰士

0. 今日の発表です

- ① アクティブ・ラーニングって？
- ② 反転授業って？
- ③ 反転授業用講義ビデオのお手軽製作法
- ④ 反転授業やALで、これが困る！
- ⑤ ここで、LMSの出番

1. アクティブ・ラーニングって？

いろいろな定義がありますが...結局, アクティブ・ラーニング(AL)とは, どのようなものなのでしょう。

「話し合いが入っていれば, AL」

「PBLをやれば, AL」

2. 反転授業って？

学習を深められるALと、よくセットであげられる反転授業とは、どういうものなのでしょうか。

予習をともなう授業，積極的な学びを促すもの

授業資料，講義VTRなど

3. 反転授業用講義ビデオのお手軽製作法

発表者の独断ですが、この方法は簡単で安価

USBヘッドセットを購入(1万円弱)

PPT2013に, office mix をアドイン

<https://mix.office.com/> ①アクセス

The screenshot shows the Office Mix website interface. At the top, there's a navigation bar with the Office Mix logo, links for Audiences, Partners, Gallery, and Blog, and buttons for Sign In and Get Office Mix. The main content area features a large image of a PowerPoint slide with the Office Mix ribbon tabs (HOME, INSERT, DESIGN, TRANSITIONS) visible. Overlaid on this is a white box with the text '②ダウンロード Microsoftアカウント必要' (Download Microsoft account required). To the right of this box, the text 'PowerPoint Gets Interactive' is displayed above an orange button labeled 'Get Office Mix'. Below the main image, a white banner contains the text 'A free add-in for PowerPoint' and 'Everything you need to easily create and share interactive online videos'.

Office Mix Preview Audiences Partners Gallery Blog Sign In → Get Office Mix ↓

HOME INSERT DESIGN TRANSITIONS

PowerPoint Gets Interactive

②ダウンロード
Microsoftアカウント必要

Get Office Mix ↓

A free add-in for PowerPoint

Everything you need to easily create and share interactive online videos

④録音します

③アドインできました

⑧ストップボタン

⑨録音データ
毎ページに撮り
直し可

⑦スタートボタン 録音中にマウスでペン記入

エレベータ・ピッチ

1. 大切な話こそ、1分で
2. 自己紹介，テーマ，Kセンテンス
3. エビデンス提示orアポイントメント

⑤webカメラ
ヘッドセット

⑥ペン
色と太さ

FCV視聴では、
テキストを参照してね



プレゼンテーション

エレベータ・ピッチ

4. 反転授業やALで、これが困る！

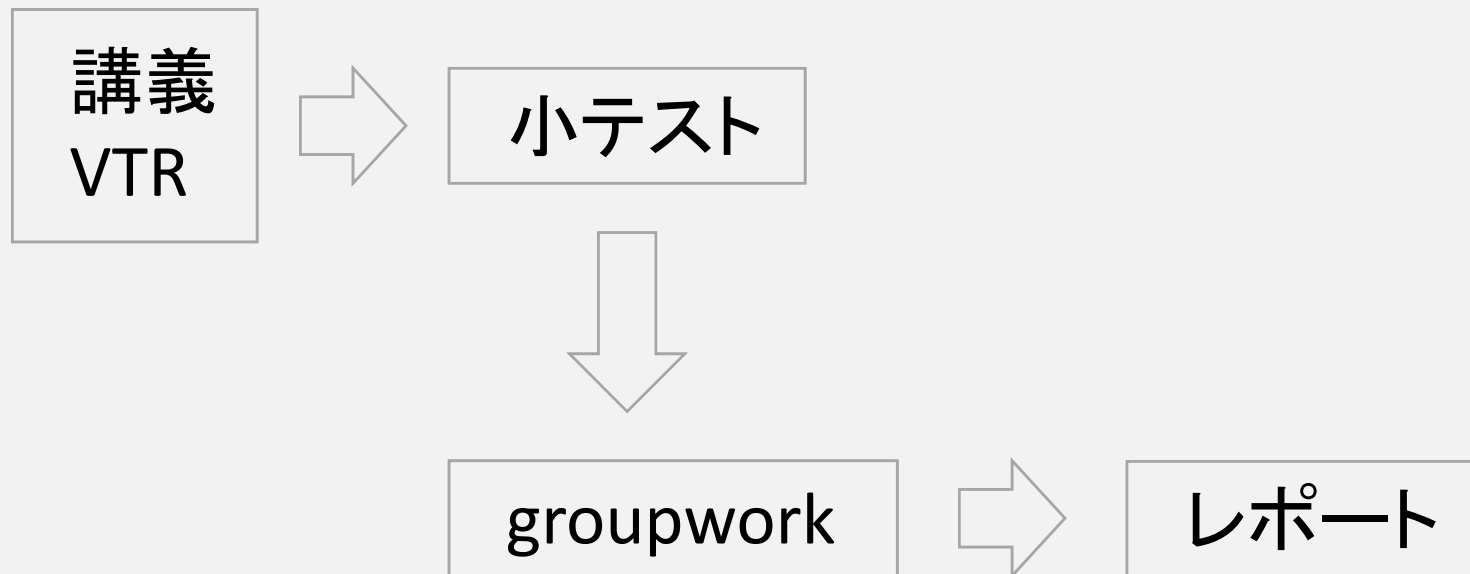
【教員の失敗】

4. 反転授業やALで、これが困る！

【準備して、サポートしても...】

5. ここで, LMSの出番

ラーニング・マネジメント・システム(LMS)を活用すると, ALと反転授業がうまく結びつきそうです。





2015-03-27 (Fri)

English

出席カード



→ manaba

ユーザID

パスワード

ログイン



docomo : 903/703以降

au : W5x以降

SoftBank : 705/81x/91x以降

Powered by  manaba



[マイページ](#) | [コース](#) | [メモ一覧](#) | [出席カード](#) | [English](#)

[メモ](#)

コース一覧

現在のコース

日本語総合 2
2015 通年

特別活動 2E
2015 通年

日本語総合 3 錦織
2015 通年

日本語総合 3 錦織
2015 通年

日本語の表現_錦織
2015 通年

日本語の表現_坪井
2015 通年

言語と文学
2015 通年

目標設定 2E
2015 通年

キャリア教育 1-1
2015 通年

キャリア教育 1-2
2015 通年

キャリア教育 1-3
2015 通年

キャリア教育 1-4
2015 通年

日本語総合 3 坪井
2015 通年

講習会
2014 通年
担当 教育開発推進室

目標設定
2015

◆スマートフォンから課題提出

スマートフォンから課題を提出する事もできます。
※従来型の携帯電話からは、提出できません。
[スマートフォン版へ](#)

◆出席カード提出

出席カードの提出はこちらのURLです。
<https://ssk.anan-nct.ac.jp>



マイページ

コース

メモ一覧

出席カード

English



日本語の表現_坪井

コース設定

担当教員:
2015 通年

小テスト

アンケート

レポート

プロジェクト

成績

掲示板

コースコンテンツ

出席カード一覧 | 発行 | コースメンバーリスト

コースニュース

コースニュース追加

- ◆ レポート差し戻し③ 2015-04-10
- ◆ レポート差し戻し 2015-04-10
- ◆ レポート差し戻し② 2015-04-10
- ◆ 第1講アナウンス 2015-04-08

> コースニュース一覧

スレッド (更新順)

スレッド作成

スレッドはありません。

> スレッド一覧

コンテンツ (更新順)

コンテンツ作成



FC 5年①準備と身...
2015-04-08 17:08

> コンテンツ一覧

メモ



2015-03-27 (Fri)

坪井泰士 | 設定 | ログアウト



マイページ



日本語

小テ

小テスト

小テストの出題

小テストの形式を選択して下さい。

- ◆ 自動採点小テスト
- ◆ 手動採点小テスト
- ◆ ドリル

※ドリルを出題する場合は、[ドリル用問題管理画面](#)から「問題」を作成して下さい。

キャンセル

No.	タイトル	問題数	時間	公開/非公開	管理
1	自動採点 社会へのエントリー：面接控室での...	-	-	公開 非公開	0名 設定
2	自動採点 社会へのエントリー：面接室への入...	-	-	公開 非公開	0名 設定
小テストの問題を一括エクスポート					
ドリルと問題を一括エクスポート					



2015-03-27 (Fri)

坪井泰士 | 設定 | ログアウト



マイページ

コース

メモ一覧

出席カード

English



日本語総合 2M

コース設定

担当教員:

2014 後期

小テスト

アンケート

レポート

プロジェクト

成績

掲示板

コースコンテンツ

小テスト管理

表示モード 教員 学生

> ドリル用問題管理

小テスト/ドリル出題

インポート

[お試し提出]で実際の課題提出までの手順を何度も試せます。

No.	タイトル	前提条件	期間	公開/非公開	管理
1	自動採点 社会へのエントリー：面接控室での...	-	-	☒ 公開 ☐ 非公開	0名
2	自動採点 社会へのエントリー：面接室への入...	-	-	☐ 公開 ☒ 非公開	

小テストの問題を一括エクスポート

ドリルと問題を一括エクスポート

- 編集
- エクスポート
- 前提条件の設定
- 提出状況の確認
- 成績管理(エクセルで採点)
- お試し提出
- 削除

社会へのエントリー：面接控室での対応: 学生に公開します。よろしいですか?

リマインダを送信して公開

リマインダなしで公開

キャンセル

manaba 2.84

Copyright © 2013 Asahi Net, Inc. All Rights Reserved

Powered by manaba



2015-04-16 (Thu)

坪井泰士 | 設定 | ログアウト



マイページ

コース

メモ一覧

出席カード

English



日本語の表現_坪井

コース設定

担当教員:

2015 通年

小テスト

アンケート

レポート

プロジェクト

成績

掲示板

コースコンテンツ

① 社会entry : 面接控室での対応: 高川祐加さんの採点

小テスト管理

提出日時: 2015-04-10 15:24

採点欄

正解を表示

採点結果

1.1: 2 / 2

合計点 2 / 2

問題と回答

1.1

- ☐ 互いに打ち解けるため、受験生同士で輪になって歓談
- ☐ 尿意を催したので、控室担当の社員にトイレの場所を尋ねる
- ☐ 室温が低かったため、空調機の温度設定を変える
- ☐ 緊張がまぐすため、立ち上がり壁や机を使って大きくストレッチ
- ☒ エントリーシートのコピーで、各項目関連の具体的な体験を確認

履修生一覧

- ▶ トップページ
- ▶ 荒瀬拓也
- ▶ 石川雅登
- ▶ 一色麟太郎
- ▶ 植田航平
- ▶ 大西智樹
- ▶ 岡野達樹
- ▶ 表木直斗
- ▶ 笠井大輝
- ▶ 片山恭輔
- ▶ 加渡雅基
- ▶ 川崎瀬波
- ▶ 河野碧為
- ▶ 喜田佑弥
- ▶ 北島杜朗
- ▶ 倉橋幸祐

コメントを書く

query-12352-④社会entry : 面(13017) [互換モード] - Excel

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
79	履修生	1114298	1114298	藤井一輝						未提出			
80	履修生	1114301	1114301	藤川和也			0		00:00:26	提出済	2015-04-13 15:12:1		0
81	履修生	1114310	1114310	藤田龍司			2		00:00:27	提出済	2015-04-10 15:14:5		2
82	履修生	1115332	1115332	堀内悠輝			0		00:01:07	提出済	2015-04-09 12:07:2		0
83	履修生	1111280	1111280	松下拓矢			2		00:03:21	提出済	2015-04-08 22:33:5		2
84	履修生	1114336	1114336	松田拓也						未提出			
85	履修生	1115359	1115359	松田力仁			0		00:00:34	提出済	2015-04-09 12:24:2		0
86	履修生	1114344	1114344	松本拓也						未提出			
87	履修生	1114352	1114352	宮崎賢治			2		00:00:37	提出済	2015-04-08 21:42:5		2
88	履修生	1111329	1111329	三好和浩			0		00:00:53	提出済	2015-04-09 03:33:1		0
89	履修生	1112384	1112384	吉川大介						未提出			
90	履修生	1115014	1115014	明石直也			0		00:00:33	提出済	2015-04-08 19:50:3		0
91	履修生	1115022	1115022	秋本真宏						未提出			
92	履修生	1115065	1115065	井内大海						未提出			
93	履修生	1115081	1115081	上本泰平			0		00:01:34	提出済	2015-04-09 08:35:3		0
94	履修生	1115103	1115103	大平滯						未提出			
95	履修生	1115162	1115162	栗山桃子						未提出			
96	履修生	1115219	1115219	柴田佳奈			0		00:00:23	提出済	2015-04-09 19:14:4		0
97	履修生	1115251	1115251	立花朱菜						未提出			
98	履修生	1114239	1114239	虎尾朱里			0		00:00:31	提出済	2015-04-11 00:52:2		0
99	履修生	1111230	1111230	仁木将太			0		00:00:27	提出済	2015-04-09 19:26:1		0
100	履修生	1115324	1115324	藤澤哲広			0		00:00:46	提出済	2015-04-16 09:32:2		0
101	履修生	1111272	1111272	前田真希						未提出			
102	履修生	1114328	1114328	松崎瑞貴						未提出			
103	履修生	1112333	1112333	三木和真			0		00:01:09	提出済	2015-04-09 09:00:1		0
104	履修生	1115375	1115375	三代木基						未提出			
105	履修生	1115405	1115405	渡辺桂太郎						未提出			
106	履修生	1112015	1112015	朝井加奈子			0		00:00:35	提出済	2015-04-09 21:28:2		0
107	履修生	1114026	1114026	井上雅貴						未提出			
108	履修生	1112082	1112082	小原慧介						未提出			
109	履修生	1112090	1112090	勝島大介						未提出			
110	履修生	1112104	1112104	金森滉人						未提出			
111	履修生	1112112	1112112	亀井涼						未提出			
112	履修生	1112120	1112120	喜井大揮						未提出			
113	履修生	1111124	1111124	久米健互						未提出			
114	履修生	1112139	1112139	黒川敦史			0		00:00:54	提出済	2015-04-08 18:09:1		0
115	履修生	1112147	1112147	桑坂晃太						未提出			
116	履修生	1114140	1114140	鴻上朝香			2		00:00:18	提出済	2015-04-10 11:31:5		2
117	履修生	1112163	1112163	斎藤正也						未提出			
118	履修生	1112198	1112198	笹山智洸						未提出			
119	履修生	1112201	1112201	佐藤博平						未提出			
120	履修生	1115227	1115227	清水正仁						未提出			
121	履修生	1111167	1111167	助田哲也						未提出			
122	履修生	1111175	1111175	数藤梨紗						未提出			
123	履修生	1112236	1112236	曾我部美奈						未提出			
124	履修生	1112244	1112244	武田恭佳			2		00:00:57	提出済	2015-04-10 15:12:5		2
125	履修生	1114220	1114220	玉置千咲子						未提出			
126	履修生	1112317	1112317	野口航平						未提出			
127	履修生	1112325	1112325	俵示純平						未提出			
128	履修生	1112350	1112350	宮田優一			2		00:00:53	提出済	2015-04-08 22:38:5		2



マイページ

コース

メモ一覧

出席カード

English



日本語総合 2M

コース設定

担当教員:
2014 後期

小テスト

アンケート

レポート

プロジェクト

成績

掲示板

コースコンテンツ

レポート管理

表示モード

教員

学生

レポート出題

インポート

No.	タイトル	期間	公開/非公開		管理
1	個別指導 ①社会entry: 面接日の交通機関遅延へ...	-	公開	非公開	0名
2	個別指導 ②社会entry: 面接控室での失敗	-	公開	非公開	0名
3	個別指導 ③社会entry: 身だしなみ	-	公開	非公開	0名
4	個別指導 ④社会entry: ディスカッション面接へ...	-	公開	非公開	0名
6	個別指導 ⑤社会entry: 身だしなみ確認の必要性	-	公開	非公開	0名
7	個別指導 ⑥社会entry: ディスカッション面接の...	-	公開	非公開	0名
8	個別指導 ⑦社会entry: 頭括法による面接回答	-	公開	非公開	0名
9	個別指導 ⑧社会entry: 他との差違の提示	-	公開	非公開	0名
10	個別指導 ⑨社会entry: 求められる学生像への変革	-	公開	非公開	0名
11	個別指導 ⑩社会entry: 企業宛メール	-	公開	非公開	0名
12	個別指導 ⑪社会entry: 電話のかけ方	-	公開	非公開	0名
13	個別指導 ⑫社会entry: ノート・メモの取り方	-	公開	非公開	0名
14	個別指導 ⑬社会entry: その他の社会人マナー	-	公開	非公開	0名
15	個別指導 ⑭facilitation: 話し合いとの違い	-	公開	非公開	0名
16	個別指導 ⑮facilitation: 進行のポイント	-	公開	非公開	0名
17	個別指導 ⑯聴く技術: 聴くことの重要性	-	公開	非公開	0名
18	個別指導 ⑰聴く技術: ペーシングの技術	-	公開	非公開	0名
19	個別指導 ⑱聴く技術: ペーシングの活用	-	公開	非公開	0名
20	相互閲覧 ■ガイダンス	-	公開	非公開	0名

レポートの問題を一括エクスポート



[マイページ](#)

[コース](#)

 **日本語の表現_坪井**

[小テスト](#)

[ア](#)

 **facilitationの評価指標**

チームの進行状況

提出物を相互閲覧

- チーム
- [Aチーム](#)
 - [Bチーム](#)
 - [Cチーム](#)
 - [Dチーム](#)
 - [Eチーム](#)
 - [Fチーム](#)
 - [Gチーム](#)
 - [Hチーム](#)
 - [Iチーム](#)
 - [Jチーム](#)

このようにしたほうが、理想と標準の違いがわかりやすいかと

居石峻寛 2015-05-31 22:30:39 レス

45

指標のところのファシリテータ任せ云々消してほかの言葉に置き換えたい
このままだと発言者の中にファシリテータも含まれると思うので

中山瑞穂 2015-05-31 22:28:44 レス

43 Re:



> 42
ループリックについては、シラバスの到達目標達成などのものに準じてください。
結果として表になっているだけで、理想と標準等の観点(尺度)が示されています。

坪井泰士 2015-05-31 07:59:03 レス

44

ファイル形式を変更しました
(WindowsだとデフォルトがShift-JISなので文字化した場合はUTF-8指定で開きなおしてください)

 Proceeding2.txt - 2015-05-30 23:57:27

居石峻寛 2015-05-30 23:57:30 レス

42

ループリック (Rubric) とは、学習到達度を示す評価基準を観点と尺度からなる表として示したものである。主に、パフォーマンス課題を評価するために使われる。
- Wikipediaより引用

とあるんですけど表形式でないとダメなんじゃないですか？
ループリックは学校のシラバスに準じたほうがいいのでしょうか.....

居石峻寛 2015-05-30 23:47:49 レス

41 Re:



> 40
uploadでした

居石峻寛 2015-05-30 23:44:10 レス

40

今回のSkye会議に議事録をuploadしておきます

 Proceeding2.md - 2015-05-30 23:42:58

居石峻寛 2015-05-30 23:43:02 レス

39 Re:ピシュウセイ



> 38
「ファシリテータに任せきりにせずファシリテーションがスムーズに進むよう努める」

理想
・相手に理解しやすいように伝えられる
・手短かに伝えられる
・相手の意見を尊重できる

2015-07-05 (Sun)

坪井泰士 | [設定](#) | [ログアウト](#)



[一覧](#) [出席カード](#) [English](#)

担当教員:
2015 通年

[示板](#) [コースコンテンツ](#)

[プロジェクトの詳細](#)

[プロジェクト一覧に戻る](#)

[チーム管理](#)

アクセス数	課題
195	提出済み
128	提出済み
228	提出済み
63	提出済み
196	提出済み
271	提出済み
524	提出済み
206	提出済み
54	提出済み
175	提出済み



マイページ

コース

メモ一覧

出席カード

English



日本語の表現_坪井

コース設定

担当教員:
2015 通年

小テスト

アンケート

レポート

プロジェクト

成績

掲示板

コースコンテンツ

コンテンツ

コンテンツ作成

コンテンツ管理



FC 5年①準備と身だしなみ

全 1 ページ
2015-04-08 17:08



マイページ

コース

メモ一覧

出席カード

English



日本語総合 2M

コース設定

担当教員:
2014 後期

小テスト

アンケート

レポート

プロジェクト

成績

掲示板

コースコンテンツ

コンテンツ作成

コンテンツタイトル



追加設定 (アイコン・説明)

本文

ページタイトル

トップページ

公開期間

~

リッチテキスト

HTMLの編集

添付 P H1 H2 H3 PRE

Rich text editor toolbar icons: Bold, Italic, Underline, Strikethrough, Text color, Background color, Link, Unlink, Source code, etc.

●ファイル貼り付け ○外部動画埋め込み

◆メッセージに貼り付けるファイルを選択してください。

ファイルのタイトル

ファイルを選択

参照...

決定

キャンセル

※ 1 ファイルにつき 10Mバイトまでです。
※ ウイルス対策を行ってからアップロードしてください。

コンテンツを作成

キャンセル

コンテンツ管理に戻る



2015-04-16 (Thu)

坪井泰士 | 設定 | ログアウト



マイページ

コース

メモ一覧

出席カード

English



日本語の表現_坪井

コース設定

担当教員:
2015 通年

小テスト

アンケート

レポート

プロジェクト

成績

掲示板

コースコンテンツ



FC 5年①準備と身だしなみ

更新日時: 2015-04-08 17:08

FC 5年①準備と身だしなみ

コンテンツ管理

公開期間: 2015-04-08 17:10:00 ~ 2015-04-16 23:10:00

<http://youtu.be/HWuzHtoMzqM>

FC 5年①準備と身だしなみ

▶ FC 5年①準備と身だしなみ

+ ページ追加

2015-04-08 17:08 - 坪井泰士- 1.1版 (編集 | 履歴 | 閲覧確認)

メモ

コメントを書く

社会へのエントリー

準備すること

[アナリティクス](#)[動画の管理](#)

FC 5年①準備と身だしなみ



坪井泰士

チャンネル設定

視聴回数 58 回

+ 追加 < 共有 ... その他

👍 2 💬 1

2015/04/07 にアップロード

説明

もっと見る

次の動画

自動再生



ボカリスエット イオンウォーターCM | 「負けない」篇 30秒
作者: otsukaseiyaku
視聴回数 119,337 回



ホットプレートで！コストコ風手作りピックピザ
作者: みきママChannel
視聴回数 109,785 回



Пчёлки и Винни пух. Оренбург. Школьный детский театр
作者: vitamen72
視聴回数 12,098,742 回



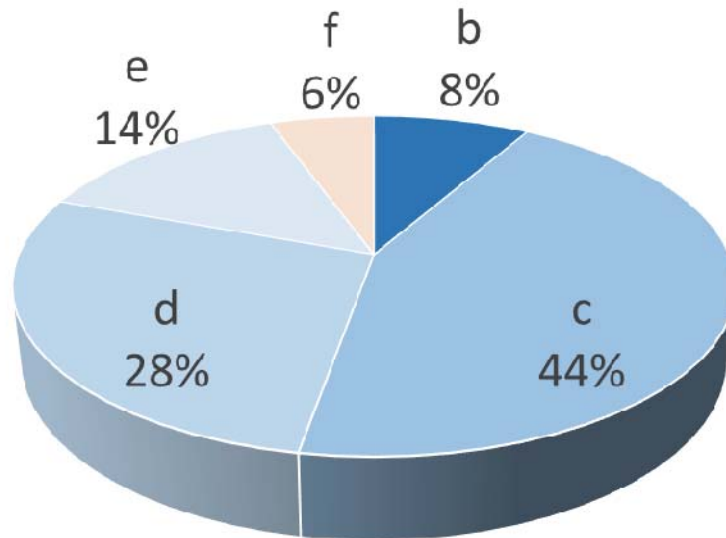
월드컵 개막식 '자격루' 과당...민망 퍼포먼스 / YTN
作者: YTN NEWS
視聴回数 677,607 回



【動画】キム・ミンヒョクによるJリーグ史上最悪のファール【Unforgivably dirty】
作者: CHANNEL サッカー
視聴回数 1,510,798 回

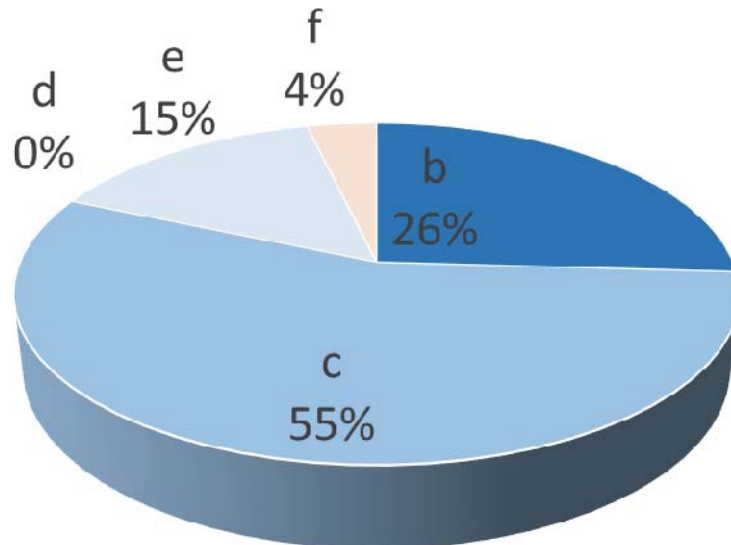
# 学籍番号	# 氏名	# 経過時間	# 提出	# 提出日時	# 回 答1.1	# 回 答1.2	# 回 答1.3	# 回 答1.4	# 回 答1.5	# 回 答1.6	# 回 答1.7	# 回 答1.8	# 回答1.9
1112023	荒瀬拓也	00:01:05	提出済	2015-07-02 13:58:11	1	6	5	1	1	1	1		
1112031	石川雅登	00:01:11	提出済	2015-07-02 13:55:11	1	4	3	1	1	2	1		自ら考え取り組む授業でしたので、学生のやる気がみなぎっていたと思います。
1115111	表木直斗		未提出										
1115154	川崎瀬波	00:05:51	提出済	2015-07-02 13:58:11	1	3	2	1	1	1	1		将来 仕事のときでも使えるスキルがたくさん学べたので、良かったと思う。
1111094	河野碧為	00:05:22	提出済	2015-07-02 13:55:11	1	3	3	1	2	1	1		先生が学生達だけで取り組むmanabaのプロジェクトを設けてくれたので夜でも学生達でmanabaを使って課題を進める事が出来て、普段あまり意見を言わない学生もmanaba上なら意見する事が多くなったので良い授業法だと思う。
1111116	北島杜朗	00:00:34	提出済	2015-07-02 18:48:11	1	3	2	1	1	1	1		
1112180	佐光望	00:03:37	提出済	2015-07-02 13:54:11	1	3	4	1	1	1	1		manabaを使った課題提出はグループや教員とコミュニケーションを取りながら進められるため、これから活用して欲しいと毎週だされる課題を行うことでしっかりと力をつけていくことができたので、よいと思う
1111213	竹内秀行	00:02:03	提出済	2015-07-02 13:55:11	1	3	3	1	2	2	2		課題を出し、その説明を授業でしてくれるという点が自分にとって最も良い予習復習になり、有意義な授業だったので、受講これから社会に出て使えるような技術を学ぶことが出来る貴重な機会であり、とても為になった。
1111221	谷隆輔	00:18:40	提出済	2015-07-02 14:07:11	1	3	3	1	1	1	1		
1114247	中川燎	00:04:17	提出済	2015-07-02 14:11:11	1	3	3	3	2	1	1		
1114271	仁井千裕	00:00:33	提出済	2015-07-02 17:52:11	1	3	3	1	2	1	1		
1115367	松田良太		未提出										
1111345	森本直樹	00:00:55	提出済	2015-07-02 13:50:11	1	5	3	1	2	1	1		
1111361	山内勇人	00:02:26	提出済	2015-07-02 14:10:11	1	2	3	1	1	1	1		実際に使える日本語の技術を聴くだけでなく、自分でも課題などの形でやってみることができたのでとてもよかった。
1111396	米田稜		未提出										
1111400	米本健	00:04:49	提出済	2015-07-02 14:02:11	1	4	4	1	2	1	1		リマインダーメールが多くて見るのが大変だったので再提出のとき以外はメールは送らなくてもいいと思った。
1115073	市原宗磨	00:02:39	提出済	2015-07-02 14:09:11	1	4	2	2	2	1	1		・坪井先生の体験談面白かったです。
1094041	井上淳貴		未提出										
1114034	逢坂涼太郎	00:05:30	提出済	2015-07-02 14:12:11	1	5	5	1	1	1	1		・毎回課題が出ていてその課題に対する添削をすべて行っていたから。
1112058	大西章太		未提出										
1114050	大場優里	00:00:40	提出済	2015-07-02 13:50:11	1	3	2	1	1	1	1		
1114077	岡田裕生		未提出										
1114093	沖野悠太	00:04:09	提出済	2015-07-02 14:00:11	1	3	3	1	1	1	1		・課題として作文が毎週出題されていたため、作文を作成する力が付いたと感じる
1114107	尾崎竜樹	00:02:30	提出済	2015-07-02 14:02:11	1	3	5	1	1	1	1		社会で通用できる日本語を学べるという点が良かった。
1115120	居石峻寛	00:05:09	提出済	2015-07-02 14:00:11	1	4	4	1	1	1	1		・理論や技術は学習できたが実践が少し不足しているなど感じたのでプレゼンやスピーチの機会をもう少し増やして欲しい
1114123	清重飛向	00:01:12	提出済	2015-07-02 14:11:11	1	5	5	1	1	1	1		社会に出てから必要な能力を身につけることができるので、有意義な授業だと思った。
1114131	栗作武宏	00:18:05	提出済	2015-07-02 18:06:11	1	6	6	1	1	1	1		・プロジェクト課題において、チームがどれほど真剣に取り組めたのか、あるいは、チームに自分が貢献できたのか、という点がmanabaへのアクセス数やコメント数といった目に見える記録として把握できたといったことから、コメント数が少なかったときは、より積極的に協力していこうという姿勢になった。来年以降も実施してもいい課題だと思った。
1114166	郡尚太	00:01:49	提出済	2015-07-02 13:52:11	1	3	4	1	2	1	1		・講義中に、眠たくならないように授業と関係がある小話を挟んでくれた点がとても良いと感じた。
1115189	坂部義将	00:03:03	提出済	2015-07-02 14:13:11	1	4	3	1	2	1	1		社会人にとって必要なスキルが学べて、面接などに活かせると感じました。だから、もっと早い段階でこの授業があれば、よ
1114190	白石竜生	00:01:59	提出済	2015-07-02 13:58:11	1	5	4	1	1	1	1		・内容は有意義だったが、就職に役立つ面接対策の内容は4年次に済ませておいてほしかった
1115235	大黒嵩浩		未提出										
1115278	樽野詠美	00:02:20	提出済	2015-07-02 14:13:11	1	4	3	1	2	2	1		毎時間、課題でなにをすればいいのかははっきりしていたので、しやすかった。
1114255	中野政利	00:01:09	提出済	2015-07-02 14:06:11	1	4	4	1	1	1	1		
1114263	中山瑞稀	00:00:50	提出済	2015-07-02 13:58:11	1	3	3	2	2	1	1		
1114280	瀧本大輝	00:00:54	提出済	2015-07-02 13:59:11	1	3	2	1	2	2	1		
1115359	松田力仁	00:08:23	提出済	2015-07-02 15:44:11	1	4	3	1	1	1	1		授業中に自学自主課題の内容について学生に対し意見や考察、またそれに基づく活動などのフィードバックが行われていた点は学生の課題に対する理解を促進させるもので非常に良いと感じた。
1114352	宮崎賢治		未提出										
1111329	三好和浩	00:06:56	提出済	2015-07-02 14:16:11	1	4	4	1	2	1	1		授業の初めに提出した宿題をメンバー内で交換する事はメンバーの意見を見ることができ自分の持っていなかった考え方を見ることが出来るので、見解を広げられたと思う。
1115014	明石直也	00:01:49	提出済	2015-07-02 14:04:11	1	5	3	1	2	1	1		マナバでの提出は少しやりにくかったです。
1115081	上本泰平	00:04:21	提出済	2015-07-02 15:36:11	1	3	2	1	2	1	2		manabaで課題ができるという点が、いつでもどこでもできるので、よかったと思う。
1114239	虎尾朱里	00:03:06	提出済	2015-07-02 14:12:11	1	4	4	1	1	1	1		・毎週出される課題が頭を使って考えなければいけないものだったので、難しいことを自分で考えて解決する能力をつけるレポート課題が毎回考えさせられるもので、しっかり考えることでスキルを身に付ける、学んだことをことが出来たと思う。
1112333	三木和真	00:02:12	提出済	2015-07-02 14:05:11	1	2	4	2	1	1	1		
1115405	渡辺桂太郎		未提出										
1114140	鴻上朝香	00:05:06	提出済	2015-07-02 13:58:11	1	3	2	1	1	1	1		面接やグループディスカッション、プレゼンテーションなど実践的な内容が多かったので就職活動の役に立ちました。就活が終わっていても社会人になって身につけていると同期と差が付けられるようなことを沢山学べました。
1112244	武田恭佳	00:01:58	提出済	2015-07-02 13:56:11	1	2	3	1	1	1	1		坪井先生の授業は、メリハリがあって真剣に取り組むことができます。

予習(課題含む)の平均時間は？



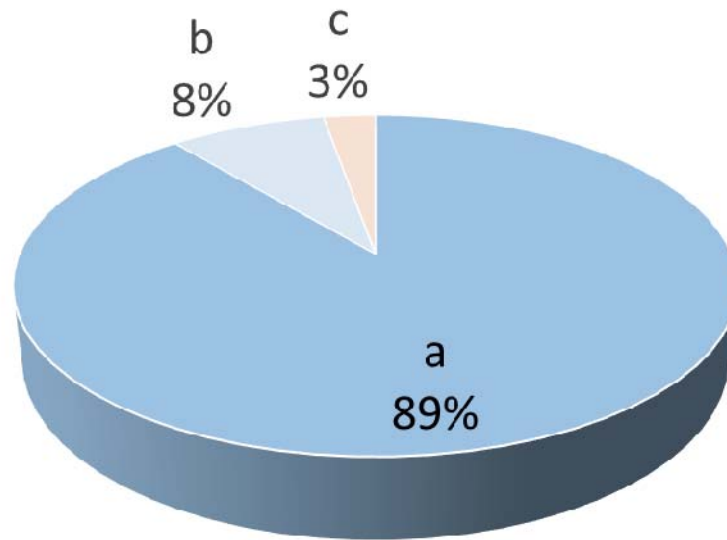
- a 全くしていない
- b ~30分
- c 30分~1時間
- d 1時間~1時間30分
- e 1時間30分~2時間
- f 2時間以上

復習(課題含む)の平均時間は？



予習, 復習をあわせて,
一定の学習時間を確保できている。

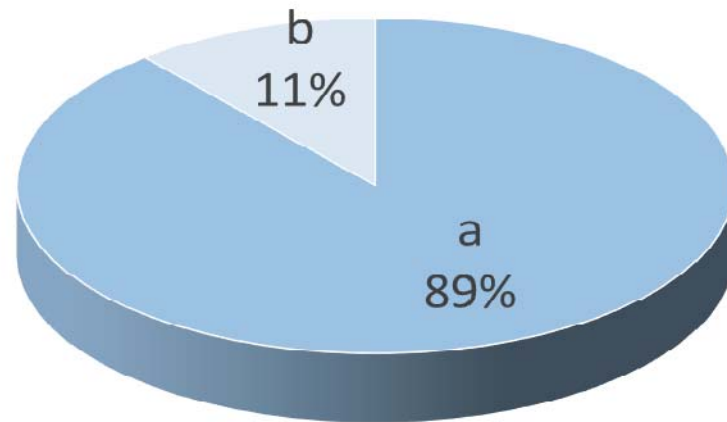
授業に真剣に取り組んだか？



- a 真剣に取り組んだ
- b やや真剣だった
- c あまり真剣でなかった
- d まったく真剣でなかった

LMSによる学習成果の可視化は、学習意欲に+の影響を与える可能性がある。

レポート・課題・試験は、到達目標達成や到達レベル確認に、適切であったか？



- a そう思う
- b ややそう思う
- c あまりそう思わない

LMS学習への記述意見

毎週だされる課題を行うことで、しっかりと力をつけていくことができる。

毎時間、課題でなにをすればいいのかははっきりしていたので、取り組みやすかった。

毎週出される課題が頭を使って考えなければいけないものだったので、難しいことを自分で考えて解決する能力をつけることができた。

課題を出し、その説明を授業でしてくれるという点が良い予習復習になり、有意義だった。

授業中に、自学自主課題の内容について、学生に意見や考察を求め、またそれに基づく活動などのフィードバックが行われていて、課題に対する学生の理解を促進させた。

学生達だけで取り組むプロジェクトでは、夜でも学生達で課題を進められ、普段あまり意見を言わない学生もたくさん参加できた。

グループや教員とコミュニケーションを取りながら進められる。

授業の初めに提出した宿題をメンバー内で交換することは、メンバーの意見を見ることができ自分の持っていなかった考え方を見ることができ、見解を広げられた。

毎回課題が出ていて、添削をすべて行っていた。 学生質問にも迅速に対応。

自ら考え取り組む授業だったので、学生のやる気がみなぎっていた。

授業にメリハリがあって、真剣に取り組めた。

講義中に、眠たくなならないように授業と関係がある小話を挟んでくれた点がとても良い。

アクティブ・ラーニングも反転授業も、
学生の学びを深めるためにあります。

目的が不明確な話し合いや、ただ課すだけの
予習は、形だけのALや反転授業になります。

LMSでこれらをつなぐと、

- ・意欲的な予習
 - ・授業開始時の学生レベルの把握と引き上げ
 - ・到達目標に向かうgroupwork
 - ・授業後の到達レベルの確認
- ができそうです。

学びの可視化を支援する キャリア・ポートフォリオ

愛媛大学 教育学生支援機構

平尾智隆

キャリア・ポートフォリオとは？

- これまで蓄積してきた学習や生活体験を振り返る。
- そこから各自が近い将来を予測し、将来のために必要な学習を自立的にプランニングする。
- 以上を支援するツール。
- 過去を振り返る→将来を予測→現在の行動

- 特に、キャリア教育科目の履修計画に役立てる。
- キャリア教育とは、就職活動に直結するような狭義のスキル教育ではなく、自分の生き方を自分で築く力を身につけることを理念とした教育をいう。

キャリア・ポートフォリオの実際

- ポートフォリオの核となるのは学習の「振り返り」である。
- 大学で学んできたことを自身の成長や人生設計にどう生かしていくか、自分自身で学びを整理・統合していくことに焦点を当て、将来設計や就職活動に役立てる。

- 愛媛大学学生コンピテンシーに基づき制作していくことで、学生自らが自分の目標や成長を意識するとともに、閲覧者（学内の教職員及び就職を希望する企業、就職先）と学生の学びや能力を共有することができる。

愛大学生コンピテンシー

5つの能力	12の具体的な力
I. 知識や技能を適切に運用する能力	1. 必要な情報を収集・整理できる 2. 個別の知識や技能を相互に関連づけながら習得できる 3. 習得した知識や技能を基に自分の考えを組み立て、適切に表現(記述・口述)できる
II. 論理的に思考し判断する能力	4. 広い視野と論理的思考に基づき分析・解釈できる (例: クリティカル・シンキング／創造的思考) 5. 科学的根拠に基づき判断し、解決策を提示できる (例: 意思決定・判断力／課題探求・発見・解決力)
III. 多様な人とコミュニケーションする能力	6. 様々な状況に応じて適切な対話・討論ができる (例: ダイアログ／ディスカッション／プレゼンテーション) 7. 目的達成のために多様な人と協働できる (例: 協調性／チームワーク／リーダーシップ)
IV. 自立した個人として生きていく能力	8. 自らの個性や適性を活かして行動できる (例: 自己理解／自己決断／リフレクション) 9. 社会的関係の中で自分の行動を調整できる (例: 順応性／セルフマネジメント／規範遵守)
V. 組織や社会の一員として生きていく能力	10. 他者を理解し、他者のために役立つことができる (例: 「お接待」の心／ホスピタリティ) 11. 集団・組織の一員として自覚と誇りをもって行動できる (例: 責任感／連帯感／帰属意識／愛校心) 12. 地域の課題を、地球規模で考え、解決に向けて貢献できる (例: 社会貢献／グローバルマインド)

- キャリア・ポートフォリオの作成は、大学の共通教育科目「**社会力入門**」（平成25年度より1年次後学期全学必修科目）で全学生に必修課題として提示する。

大学生活への適応→共通教育→専門教育の学生の学習段階にそったキャリア教育科目を整備し、インターンシップを通じて就職支援へとつなげていく。また、卒業予定者支援により就職支援からキャリア教育への回帰・融合をはかる

キャリアアドバイザーの増員によるきめ細かな進路選択支援
就職情報システムによる情報提供と進路把握
ポートフォリオによる学習管理

	前学期	後学期
4回生	就職活動支援	<u>キャリアの学び直し</u>
3回生	専門教育 (キャリア教育科目)	就職活動準備支援
2回生	共通教育主題科目	専門教育 (キャリア教育科目)
1回生	新入生セミナー ところと健康	<u>社会力入門</u> 共通教育主題科目

企業との連携強化
・正課授業における社会人の講義（企業理解）
・キャリア支援セミナー（企業の求める人材）

卒業予定者支援による就職支援からキャリア教育への回帰

インターンシップの実施によるキャリア教育から就職支援への橋渡し
(インターンシップ受入担当者との合同研修・懇談会)

社会力入門(講義概要)

人生の新しい段階（社会）へと移行する若者が社会に適応するために必要な新たな知識を「就労」「将来」「人間関係」「安全」の4つの学際的観点から学び、生涯を通じた持続的な就業力の育成や豊かな人間形成と人生設計ができる資質を育成する。

- 開講学期：1回生後学期
- 対象学生：全学生必修
- 単位数：1単位（8コマ）

- この活用を促進・継続させるために、現有の修学支援システムと連動させ、いつでもどこでも記入できるポートフォリオにする。

修学支援システム上のポートフォリオ画面

ようこそ学生 太郎さん
前回のログイン日時
2009/03/31 11:29:58

2012年7月31日 13:56:18

愛媛大学修学支援システム

トップページ > 学習ポートフォリオ一覧

複数ウィンドウを同時に表示しての編集作業は、誤作動の原因となりますのでご注意ください。
新規作成 フォーマットを選択して登録します。

選択年度・学期 2011年度後期

並び順 年度・学期

CD	フォーマット名	フォーマット分類	科目名(活動名)	教員	単位	評点	成績	年度	学期	学習記録	学習歴	登録状況	
1	261 ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ								登録	登録	削除	未入力
2	433 キャリア教育ポートフォリオ	キャリア教育ポートフォリオ								登録	登録	削除	未入力
3	433 キャリア教育ポートフォリオ	キャリア教育ポートフォリオ								登録	登録	削除	未入力
4	441 テスト用	キャリア教育ポートフォリオ								登録	登録	削除	未入力
5	441 テスト用	キャリア教育ポートフォリオ								登録	登録	削除	未入力

科目区分

科目区分	評価	成績	単位

この社会で生きていくために大切なことなどを記述して下さい。全体の概要を書いても、印象に残った授業について(複数可)書いてもかまいません。

◆2-B.『正課教育：専門教育』

これまで履修した専門教育科目について思い出し、身についたと思う能力や、その教育で学んだ社会で生きていくために大切なことなどを記述して下さい。全体の概要を書いても、印象に残った授業について(複数可)書いてもかまいません。

◆3-C.『副正課教育』

愛媛大学には「副正課教育」：卒業要件には含まれないあるいは単位付与を行わない教育活動が用意されています(ELS、実習プログラム、環境ESD、英語プロフェッショナル養成、インターンシップ、その他スキルアップ科目、留学、Jサポート、SOV、SHD、就職セミナー、SAなど)。
これまで履修した副正課教育について思い出し、身についたと思う能力や、その教育で学んだ社会で生きていくために大切なことなどを記述して下さい。全体の概要を書いても、印象に残った授業・活動について(複数可)書いてもかまいません。

複数ウィンドウを同時に表示しての編集作業は、誤作動の原因となりますのでお控えください。

新規作成 フォーマットを選択して登録します。

履修年度・学期 2012年度後期

並び順 年度・学期

学習ポートフォリオ一覧

	CD	フォーマット名	フォーマット分類	科目名 (活動名)	教員	単位	評点	成績	年度	学期	学習記録	学習歴		登録状況
1	433	キャリア教育ポートフォリオ	キャリア教育ポートフォリオ								登録	登録	削除	未入力
2	261	ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	格子欠陥学	仲井 清眞	2			2012	後期	登録	登録	削除	未入力
3	261	ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	材料強度学	岡安 光博	2			2012	後期	登録	登録	削除	未入力
4	261	ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	接合工学	小原 昌弘	2			2012	後期	登録	登録	削除	未入力
5	261	ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	結晶構造解析学	仲井 清眞	2			2012	後期	登録	登録	削除	未入力
6	261	ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	複合材料学	岡安, 小林	2			2012	後期	登録	登録	削除	未入力
7	261	ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	機能材料工学実験II	青野, 全教官 (分担)	2			2012	後期	登録	登録	削除	未入力
8	261	ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	表面処理学	武部 博倫	2			2012	後期	登録	登録	削除	未入力

学習ポートフォリオ集計参照

学習ポートフォリオの集計はありません。

[トップページ](#) > 学習ポートフォリオ一覧

[↑ページの先頭へ戻る](#)

Chrome ファイル 編集 表示 履歴 ブックマーク ウィンドウ ヘルプ

在学の方 | 愛媛大学 修学支援システム 愛媛大学修学支援システム - 修 Mac OS Xで画面のキャプチャ

https://campus.ehime-u.ac.jp/Portal/StudentApp/Portfolio/PfmtAnswer.aspx

ブックマーク

キャリア教育科目マップのA面に紹介されている共通教育科目のうち、これまでに受講したことがある科目にチェックを入れて下さい。

No	設問	項目
1	新入生セミナー	☐
2	こころと健康	☐
3	社会力入門	☒
4	キャリアの経済学	☐
5	ライフマネジメントとセルフリーダーシップ	☐
6	リーダーシップとビジネススキル	☐
7	愛媛大学リーダーズスクール	☐
8	海外インターンシップ	☐

◆2 23年度前学期までに受講したキャリア教育科目（正課教育）

キャリア教育科目マップのA面に紹介されている専門教育科目のうち、これまでに受講したことがある科目にチェックを入れて下さい。

No	設問	項目
1	現代中小企業論	☐
2	社会と人間	☐
3	キャリアデザイン論Ⅰ	☐
4	キャリアデザイン論Ⅱ	☐
5	教職教養課題特講Ⅰ	☐
6	教職教養課題特論Ⅱ	☐
7	教職教養課題Ⅲ	☐

Chrome ファイル 編集 表示 履歴 ブックマーク ウィンドウ ヘルプ

在学の方 | 愛媛大学 修学支援システム 愛媛大学修学支援システム - Macでのスクリーンキャプチャ

https://campus.ehime-u.ac.jp/Portal/StudentApp/Portfolio/PFfmtAnswer.aspx

ブックマーク

◆4 上記1～3の科目を履修して身についたと思う能力や、社会で生きていくために大切なことなどを記述して下さい。 **【必須入力】**

全体の概要を書いても、授業ごとに個々に書いてもかまいません。

◆5 23年度前学期までに受講したキャリア教育科目以外の科目で自分のキャリア形成に役立つと感じた科目 **【必須入力】**

これまでに受講してきた科目でキャリア教育科目マップに紹介されている以外のもので、自分のキャリア形成に役立つと感じた科目を記入して下さい。

◆6 上記5の科目を履修して身についたと思う能力や、社会で生きていくために大切だと思うことなどを記述して下さい。 **【必須入力】**

全体の概要を書いても、授業ごとに個々に書いてもかまいません。

◆7 23年度前学期までに受講したセミナー・相談など（正課外教育） **【必須入力】**

キャリア教育科目マップのB面に紹介されている科目のうち、これまでに受講したことのある科目を記入して下さい。

Chrome ファイル 編集 表示 履歴 ブックマーク ウィンドウ ヘルプ

在学の方 | 愛媛大学 修学支援システム 愛媛大学修学支援システム - Macでのスクリーンキャプチャ

https://campus.ehime-u.ac.jp/Portal/StudentApp/Portfolio/PfmtAnswer.aspx

ブックマーク

◆11 23年前学期のまとめ **【必須入力】**

23年度前学期の様々な学びにより、①身についたと思うこと、②昨年より向上したと思う能力、③これまでより低下したと思う能力を記述して下さい。

◆12 23年度後学期の目標 **【必須入力】**

上記11の振り返りを通して、23年度後期の目標と計画を立てて下さい。

◆13 教員からのコメント

印刷する

戻る 登録確認

[トップページ](#) > [学習ポートフォリオ一覧](#) > [学習ポートフォリオ登録](#) [↑ページの先頭へ戻る](#)

EHIME UNIVERSITY

- 1年後学期にポートフォリオ作成方法について学んだ後は、「キャリア・ポートフォリオ作成支援セミナー」を定期的に関講するなどしてポートフォリオを学生が継続して作成するための支援を行う。

大学生活への適応→共通教育→専門教育の学生の学習段階
にそったキャリア教育科目を整備し、インターンシップを通じて就
職支援へとつなげていく。また、卒業予定者支援により就職支
援からキャリア教育への回帰・融合をはかる

キャリアアドバイザーの増員によるきめ細かな進路選択支援
就職情報システムによる情報提供と進路把握
ポートフォリオによる学習管理

	前学期	後学期
4回生	就職活動支援	<u>キャリアの学び直し</u>
3回生	専門教育 (キャリア教育科目)	就職活動準備支援
2回生	共通教育主題科目	専門教育 (キャリア教育科目)
1回生	新入生セミナー ところと健康	<u>社会力入門</u> 共通教育主題科目

企業との連携強化
・正課授業における社会人の講義（企業理解）
・キャリア支援セミナー（企業の求める人材）

卒業予定者支援による就職支援からキャリア教育への回帰

インターンシップの実施によるキャリア教育から就職支援への橋渡し
(インターンシップ受入担当者との合同研修・懇談会)

キャリア・ポートフォリオ作成

共通教育科目

専門教育科目

卒業論文

社会力入門

ELS

e-ブック

大学で学んだ事
身についた力

進路指導

e-ブック

- 担当教員
- キャリア・カウンセラー

就職活動

e-ブック

- 企業
- ハローワーク

整理・統合

キャリア・
パスポート

キャリア
パスポート
活用事例集

e-ブック

準正課活動

正課外活動

就職活動

SCV

サークルリーダー研修

部活・サークル

企業交流会

卒業生交流会

e-ブック

新人研修

- 教育担当
- OJT

生涯学習

- 師匠
- 仲間

ポートフォリオの質問項目

『正課教育：共通教育』

- これまで履修した共通教育科目について
思い出し、身についたと思う能力や、社会で生きていくために大切だと思うこと
などを記述して下さい。全体の概要を書いて
いても、印象に残った授業について（複数可）
書いてもかまいません。

『正課教育：専門教育』

- これまで履修した専門教育科目について
思い出し、身についたと思う能力や、その教育で学んだ社会で生きていくために大切なことなどを記述して下さい。全体の概要を書いても、印象に残った授業について（複数可）書いてもかまいません。

- 愛媛大学には「準正課教育」：卒業要件には含まれないあるいは単位付与を行わない教育活動が用意されています（E L S、食育士プログラム、環境E S D、英語プロフェッショナル養成、インターンシップ、その他スキルアップ科目、留学、J-サポート、S C V、S H D、就職セミナー、S Aなど）。

『準正課教育』

- これまで履修した準正課教育について思い出し、身についたと思う能力や、その教育で学んだ社会で生きていくために大切なことなどを記述して下さい。全体の概要を書いても、印象に残った授業・活動について（複数可）書いてもかまいません。

- 授業など教育活動（正課、準正課）以外の活動を「正課外活動」と言います（例えばサークル活動、ボランティア活動、広義にはアルバイトなども含む）。

『正課外活動/その他の体験』

- これまで経験した正課外活動について思い出し、身についたと思う能力や、その体験から学んだ社会で生きていくために大切なことなどを記述して下さい。全体の概要を書いても、印象に残った授業・活動について（複数可）書いてもかまいません。
- また、その他の生活上の出来事から身についたと思う能力や、社会で生きていくために大切だと思うことなどがあれば記述して下さい。

『愛大学生コンピテンシー』

- 以下の能力「愛大生として期待される能力～愛大学生コンピテンシー～」がどの程度身についているかを自己査定して下さい。

『コンピテンシーが身についたきっかけ』

- コンピテンシーに挙げられた5つの能力が身についたきっかけを、これまでに記入した振り返りより探し出し、印象に残ったエピソードを記述して下さい。

- これまでの振り返りを通して、* * 年度後期の目標と計画を立てて下さい。

①これまでに学習したキャリア教育科目の振り返り

- 新入生セミナーでは、レポートの書き方・プレゼンテーションの仕方などについて学び身についたと思います。こころと健康では、学生生活における自己管理の仕方、健康に対する考え方について学びました。"社会力"入門では、自分の考えと社会の考えのずれ、自分に向いている職種について知ることができました。
- 今後の将来設計をたて、目標を達成し夢に近づいていくために、どのように生活していく必要があるか考える必要がある。信条をもって現実を捉え、今後の学びの設計を方法・時間・場所など詳しく考える方法を学んだ。

- 初めての一人暮らしにとって、役に立つ知識や社会の常識などを教えてもらえる科目から、社会に出ていくうえで重要になる力をつける科目まで、大学生という社会への一歩手前の時点でこの様な科目を受けることは重要だと思う。これらの授業では、生きていくうえで気をつけなければならない病気、またそれに対する対処、食事のバランスなどから、大学での学びの仕方などを学んだ。

②キャリア教育以外の科目の振り返り

- ○○の科目から現代社会に起こる問題の発見・解決のあり方のイメージの作り方を学んだ。また日本社会が抱える問題・課題を、人々の生活実態から考え、法的に解決策を考える能力が身についた。大切なことは社会問題に対して積極的に関心を持ち、課題を発見し、自ら考察することで、社会人として自覚を持ち責任を果たすことである。
- グループワーク等の作業を通じて、ほかの人の意見をきいて参考にしたり、自分の意見を相手に伝えたりすることで、喋る力も身に付いたし、様々な角度から物事をとらえることができるようになったと思う。

- △△語の授業では、△△語を学ぶことはもちろんで
すが、△△の文化にも触れることが出来ました。自分
が慣れ親しんでいる文化とは違うので、新鮮に感じま
した。社会には、外国人の方ももちろんのこと、日本人
でも自分とは違う、価値観や信念を持っている方が大
勢いると思います。その中で、自分を大事にしながら、
相手のことを受け入れ、協和していくのは大切だと思
います。今までの経験では、やはり日本人の中での価
値観の違いの調和しかできていなかったと思います。
△△語という新しい文化を知ることで、異文化の中
での調和を知る、また考える良い機会になったと感じま
す。

③これまでに体験した生活上の出来事で、自分のキャリア形成に役立つと感じた出来事

- 一年間浪人経験をしたことで、学ぶことに対する姿勢や意欲が深まっただけでなく、支えてくれる周りの人に感謝の気持ちも持つことができるようになったし、自分自身の過去を振り返り、現在を見つめ、将来を考え、自分と向き合うことのできる大きなチャンスになった。あの一年があるから、今、愛媛大学で素晴らしい仲間と出会い、充実した日々を送れているのでとてもいい経験になった。

- 私が行っているアルバイトはサービス業のため立ち方やお辞儀の仕方、話し方、などの作法について一つ一つ細かく教えてもらいました。今まではあいまいに行っていた作法でありましたが、このアルバイトを行うことで正しい作法について学ぶことができました。正しい作法を学ぶことで相手に気持ち良く帰ってもらうことができると思います。このような作法は、私が就職した後でも社会人としての正しいマナーとして使うことができ他者との関係性にもプラスの影響として大きく関わってくると 생각합니다。

次年度の目標

- これまで得た知識や、問題の発見・解決に取り組む思考力を活かせる教科をとり、最終学期として、まとめとしたい。今までは、予習・復習などをしていなかったなので、2回に1回は予習・復習をしていく。そして、社会と人間の講義での先輩たちとの語りから、さまざまな経験を聞き、自分の人生設計のヒントを得たいと考えている。

- 前学期では、他者とのコミュニケーション能力が向上したと思う。後学期でもコミュニケーションスキルを高めるために、日々の人とのかかわりを大切にし、良好な関係を築いていけるように努力していきたい。特に、自分から意見を言ったり、疑問点を質問したりすることが苦手なので、自分の意見を相手に言えるよう努力していく。また、現在の自分を知り、強みや弱みを知っておくことは重要であると思うので、定期的に自己の振り返りをしていきたい。

- 今まで、就職活動はまだまだ先の事だと思っていたので、セミナーなどにも参加してきていなかったのですが、後期以降は就職に関することは勿論、まずは自分自身を見つめなおす機会を増やし、積極的にセミナーやキャリア教育の授業に参加していきたいと思います。
引き続き、グループワーク等の中では積極的に発言するとともに他人の意見をしっかり聞いて、いろんな角度から物事をとらえ、視野を広げていけるようにしたいと思います。

感想

- これまでは目標も特にやりたいこともなく、きっと自分はそのまま卒業して、どこかに就職するのだろうと考えていたが、この講義を受けたことによって、自分の将来が少し見えたような気がした。・・・今まで何もなかった私の人生の将来設計において、少しでも描けることができたのは、すごく大きな前進である。
- この授業は就職活動にも大いに役立ってくれるものだった。実際に就職活動が始める時期になれば、またポートフォリオを役立てたいと思う。
- 自分についての理解を深めることが、自分のキャリアを形成していく上でとても大切なのだと分かった。また、グループワークやペアワークなどもあったが、これらを通して、みんなと自分とは結構違う考えを持っていることが分かった。自分のキャリア形成について考えていくとき、まずは自分について理解を深めていくことが重要なのだと思った。

研究成果

- 野本ひさ他「どのような体験が愛大学生コンピテンシーを獲得させるのか？ーキャリア・ポートフォリオのテキストマイニング分析」『大学教育実践ジャーナル』第13号, 2015年3月, pp.1-7.